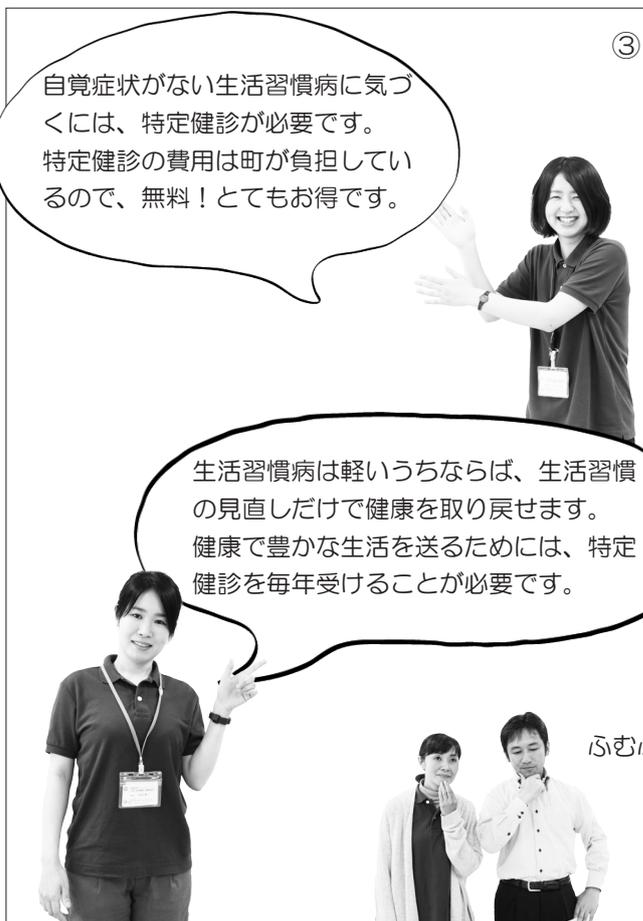
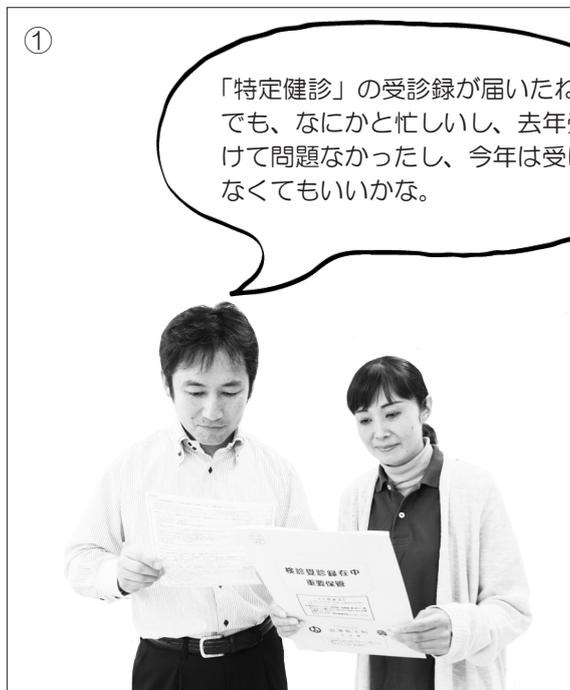
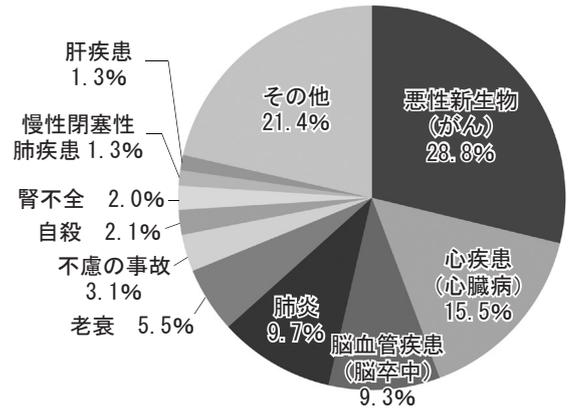




# 受けて得する！ 特定健診



健康に自信がある人、  
忙しい人こそ受けてほしい！



▲主な死因別 死亡数の割合  
「厚生労働省 平成25年 人口動態統計」より

日本人の死因の約4分の1を脳血管疾患、心疾患が占めています。これらは生活習慣病の延長で起こることが多い疾患です。会津坂下町でも脳血管疾患による死亡が増加しています。生活習慣病は自覚症状が出にくいため、忙しいからと自分の健康をおろそかにしていると、気づかないうちに生活習慣病が進み、深刻な状況になってしまいます。

その忙しさも健康だからこそ。元気に働き続けるためにも健診が必要なのです。

7月から健(検)診が始まります！  
会場でお待ちしております



脳血管疾患と認知症は関係がある！？

認知症の原因の1つに、「脳血管性認知症」というものがあります。アルツハイマー型認知症に次いで多い疾患で、脳梗塞などの脳血管障害が原因で起こる認知症です。脳血管性認知症の危険因子として、高血圧、糖尿病、脂質異常症、喫煙、虚血性心疾患などがあり、生活習慣病に関連する項目ばかりです。生活習慣病と認知症：関係のないように思いますが、実はつながりがあったのです。大切なことは、生活習慣病の発症や重症化を予防し、血管を守ることです。

眼底検査で血管変化の確認を

網膜の血管は「脳の血管からの枝分かれ」であり、脳の血管の状態を推測できる、外部から見える唯一のところなのです。血管の傷みは1回見ただけでは出にくいことから、毎年健診を受けて、経年的に変化を見ていくことが大切です。

健診を活かす4つのポイント

- ♥ 1年に1回は必ず受ける  
生活習慣病の発症を未然に防ぐため、毎年必ず受診しましょう。
- ♥ 健診の結果を確認し保存する  
健診結果に異常がなくても、だんだんと異常値に近づいている項目がないかなどをチェックし、毎日の健康管理に活かしましょう。
- ♥ 「要精密検査」を面倒くさがらない  
受けっぱなしでは意味がありません。より正確な結果を得るためには自覚症状がなくても必ず受診する必要があります。
- ♥ 健診は毎回同じところで  
健診の方法などは、健診機関により異なることもあります。過去と正確に比較するためにも、いつも同じ健診機関を受診しましょう。

# 18歳選挙権 スタート！！

## みんなで投票へ行こう！

選挙出前講座を  
開催しました

公職選挙法の改正により、今回の参議院議員選挙から、選挙権をもつ年齢が引き下げられ18歳以上が選挙権を持つようになります。

● 新たに選挙権を持つ人の中には、どうして選挙に行かなくてはならないの？

● 誰に投票すればいいのかわからない！

● 投票って面倒そう！

● 投票している人が多くいるかもしれない。投票日を迎える前に、選挙権をもつことの意味について考えてみましょう。

● 選挙権は自分の意思表示をする権利です！

● 私たちの暮らしに大きな影響を与える法律や税金の使い道を決めるのは、選挙によって選ばれた国会議員であったり、県議会議員であったり、市・町・村議会議員であったりします。

つまり、選挙に行くと、候補者を選び、投票するということは、「もっとこんなふうに変えてほしい」「こうしてほしい」という自分の意思を、候補者を通じて表現することと同じです。

投票を棄権する人は、今の政治に満足している人でしょうか？棄権しても不満は政治家に伝わりません。政治家を選ぶのは国民です。今の政治の責任は、国民である私たちにあります。より良い社会の実現のため、

きちんと自分の主張を投票で示しましょう。

● 若者の投票が大きな鍵となる

● 今回の選挙権年齢の引き下げにより、新たに選挙権をもつ若者は全国で約240万人といわれており、福島県でも約3万8000人、会津坂下町では約300人が該当します。若者の多くは支持政党をもたないため、この票数の行方が今後の政局を左右します。

● 新たに選挙権を得た若い人たちの動向によっては、従来予想されていた選挙結果を覆すこともあり得ることです。あなたの一票は日本を変える力をもっています！

### 選挙にまつわるQ&A

Q. 投票日に用事があって投票できない！

A. 投票日前に投票できる「期日前投票」があります。

Q. 誰に投票していいのかわからない！

A. 街頭演説やマニフェストを参考にするほか、有権者と政党との相性を診断するポータルマッチというツールを使う方法もあります。

Q. 投票に時間はかかる？

A. 5分もかかりません！

## 投票って、とっても簡単！投票所での流れ



①投票所で受付をし、投票用紙を受け取る。



②記載台で投票したい立候補者の名前を書く。



③投票箱に投票用紙を入れる。

COMPLETE

### 投票所でお待ちしています！

今回、選挙権の年齢が18歳に引き下がったことを受け、選挙についての理解を深めてもらおうと5月28日に選挙出前講座を開催しました。高校生を含む多くの若い年齢の方にもお越しいただき、参加した高校生からは「選挙についてはまったくの無知だったので、投票を前にいろいろなことを知ることができてよかった。今回の講座を参考に投票に臨みたい」という声が聞かれました。

選挙日当日都合の悪い方は期日前投票をご利用いただき、棄権することのないようお願いします。

みんなで投票。みんなで参加。



# 平成28年御田植祭を開催します！

## 御田植祭とは…

栗村稻荷神社の例大祭で、一年間無事に稲が育ち、おいしいお米が収穫されることを祈り祝う祭礼です。

毎年7月7日に行われ、早乙女踊りを披露しています。

会津坂下町の御田植祭を含め、喜多方市の慶徳稻荷神社・会津美里町高田地区の伊佐須美神社を合わせ「会津の三大御田植祭」といわれています。

当日は、早乙女踊りのほか諏訪町・新町・新富町の太鼓台巡行や、町民体育館では「七夕書道展」、諏訪神社では奉納神楽（神様に献げる踊り）や奉納親善相撲大会が行われます。

## 早乙女踊りとは…

早乙女は山里に春を告げる神様の使いであり、稲を植える季節の到来を告げる使いともいわれています。坂下の早乙女踊りは、いろいろなところで踊られた良い踊りを取り上げて新館地区で踊りが始まり、今に伝わっています。

現在では、早乙女踊り保存会と会津農林高等学校の早乙女踊りクラブの学生のみなさんが踊りを披露し、伝統芸能を大切に伝えています。

## 御田植祭日程表

6日（水）

第54回七夕書道展 午前9時～午後5時 町民体育館内

7日（木）

<small>みこしおわたり</small> <b>神輿渡御</b>	午前9時20分～11時55分
	栗村稻荷神社を出発し、町内を巡行します。  《順路》 栗村稻荷神社→町役場→台ノ宮公園→町民体育館→栗村稻荷神社
<small>くりむらだんじょう</small> <b>栗村弾正墓前法要</b>	午後0時30分 定林寺（施主：会津宮川土地改良区）
<small>まことめ</small> <b>早乙女踊り</b>	午後0時45分～午後3時  《披露場所》 栗村稻荷神社→定林寺→町役場前→ 12:45      13:15      13:45  台ノ宮公園→道の駅あいづ 14:15      15:00
	午後1時～3時  諏訪町・新町・新富町の太鼓台が町内を巡行します。  《巡行経路》 各町内出発場所⇄町役場前通り（町役場東分庁舎前折返し）
<small>たいこだいけんいん</small> <b>太鼓台牽引</b>	午後1時～受付・午後1時30分～開始 諏訪神社境内 会津坂下町中央相撲場
<b>奉納親善相撲大会</b>	午後1時～受付・午後1時30分～開始 諏訪神社境内 会津坂下町中央相撲場
<b>第54回七夕書道展</b>	午前9時～午後4時 町民体育館内



# 男女共同参画社会の 実現を目指して

～会津坂下町の頑張ってる人・第3回～

今回の頑張っている人は、農業女子の佐々木美穂さんです。佐々木さんはご夫婦で胡瓜を栽培・出荷しています。また、3人の子ども（中学生2・小学生）のお母さんです。今回のインタビューは、男女共同参画推進会議委員の大堀希さんです。

大堀 「農業を始めたきっかけは何ですか？」

佐々木 「主人が脱サラをしたことです。」

大堀 「仕事で大変なこと、また良かったことはありますか。」

佐々木 「農繁期は多忙で寝る時間もなかったり、炎天下のハウスの中が暑くて倒れそうになるくらいすごく大変です。でも、お会いした方から『おいしかったよ』の言葉をいただくと本当にうれしいです。また、子ども達も何も言わなくても梱包作業や家のことを手伝ってくれるので、本当にありがたいと思っています。」

大堀 「仕事で心がけていることを教えてください。」

佐々木 「やっぱり良いものを作ることですね。いつもと違う有機質の肥料を使用してみたら『胡瓜って甘いんだ』ってくらい味に差が出て、土にこだわることって大切なんだって改めて思いました。」

大堀 「今、佐々木さんを含めて女性農業者の活躍を見ていると仲間や地域のつながりという部分が重要なポイントなのかなと思うのですが、どうでしょうか。」

佐々木 「確かに農家のお嫁さんとか女性の活躍が多くなってきているんですが、まだまだ農家の中では、立場的に弱いというか外へ出づらい部分があるので、自分から外へ出てもらえるような交流しやすい環境をつくってあげたいと思っています。」

大堀 「仕事と家庭の両立の仕方やストレス解消法を教えてください。」

佐々木 「両立の仕方…。私の場合は同居している義父に配達を手伝ってもらったり、義母にも働きながら農家の仕事や子ども達の面倒をみてもらっていることです。家族の協力と理解があればこそですね。子育てに関しては、なるべく子どもと接する時間を作り会話を少しでも多くするように努力しています。ストレス解消法は、ハウスの中で歌います（笑）。あとは配達の仕事で接客しながら情報交換したりおしゃべりしたりすることですね。でも、そんなにストレスはたまってないと思います（笑）」

大堀 「仕事が好きなんですね。」

佐々木 「好きですね。確かに大変ですけどすごい仕事だなと感じています。」

大堀 「すてきな話をありがとうございました。」

佐々木 「こちらこそありがとうございました。」



以前は農家の知り合いもなく子育てをしながらで余裕もなかったそうですが、今は仲間も出来て知識や技術の向上に頑張っている佐々木さん。最後に『きっかけをくれた主人に感謝しています。』と笑顔でお話しされていました。

## ◎平成 28 年度全国男女共同参画のキャッチフレーズが決定しました

テーマ「旧来の労働慣行や意識を変え、女性も男性も多様な暮らしや働き方が可能な社会を作るため」

『意識をカイカク。男女でサンカク。社会をヘンカク』

私達も三つの「カク」を心に持って行動しませんか。



### 齋藤町長のスマイルトーク

### 温故知新

先人達より受け継いできたものが、日本の遺産として選ばれることは、大変誇り高く、喜ばしいことであり、今後の観光振興や地域の活性化の起爆剤となるのではないかと期待しています。

町には今回選ばれた4観音のほかにも貴重な文化遺産や文化財が数多くあります。こうした遺産に触れることは、先人達が大切にしてきたものを知り、今私たちが大切にすべきものが見えてくるのではないかと考えています。今後文化遺産、文化財を維持・保存し、次世代に継承できるように努めてまいりますので、みなさまのご協力をお願いします。

京都、奈良・神奈川（鎌倉）・岩手（平泉）と並び「五大仏都」として数えられる会津ですが、先日、文化庁が発表した日本遺産に「会津の三十三観音めぐり」が選ばれました。当町では塔寺（立木）観音・青津観音・御池観音・東原観音の4ヶ所が該当しています。



### 幼年消防クラブ 結団式

5月12日、13日の両日、坂下南・坂下東の両幼稚園で幼年消防クラブの結団式が行われました。

坂下南幼稚園では年長組77名が、坂下東幼稚園では年長組55名がそろいの法被やバツジを身につけ、「火遊びは絶対しません」と誓いました。

この後、園庭で消防車と救急車の中を見学したり、記念撮影をしました。



坂下東幼稚園



坂下南幼稚園

### ライオンズクラブ様 現金5万円寄付

5月9日、会津坂下ライオンズクラブ様より、坂下南・坂下東幼稚園へ図書購入費として現金5万円の寄付がありました。

今年から町内の幼稚園が3年保育となり、新たに3歳児が入園したこともあり、「3歳児の子どもも楽しく本にふれあえる絵本を増やしてほしい」との思いからの寄付でした。



### 熊本地震義援金寄託式

5月26日、このたびの熊本地震で被害に遭われた方々に対する町民の方からの一般義援金を含めた計54万5505円が、社会福祉協議会長から日本赤十字社福島県支部に寄託されました。

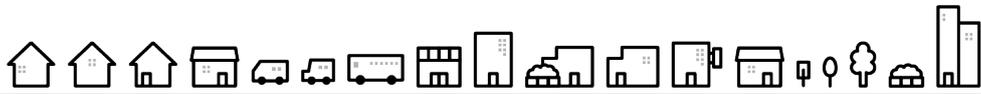
募金いただいたみなさまの温かいご支援に感謝します。また、今後も役場庁舎内に募金箱を設置するなど募金活動を継続していきますので、ご協力をよろしくお願いします。



## 坂下南・坂下東小学校運動会

5月21日、坂下南・坂下東小学校において大運動会が行われ、坂下南小が「紅組も白組もAll for one, One for all」、坂下東小が「勇気・元気・笑顔100%の東っ子 勝利のためにゴールをめざせ！」のテーマをそれぞれに掲げて臨みました。多くの来賓や保護者が集まり、児童に声援を送っていました。児童は紅組と白組に分かれて勝利を目指し、個人演技・団体演技ともに力を合わせて練習の成果を出しきりました。





## 坂下南小学校のプール完成 教育施設適正配置事業が完了

6月2日、坂下南小学校のプールが完成しました。25mプールと低学年用のプールが併設され、小学校・幼稚園から直接プールに行くことができ、より整備されました。6月6日にはプール利用の安全祈願祭が行われ、新しいプールでの安全と子どもたちの健やかでたくましい成長を祈念しました。



プールの側面まで自動で清掃するロボットも導入されました。



幼稚園からプールまでの出入り口



## 町建設業組合により 道路清掃が行われました

5月30日に、会津坂下町建設業組合により、国道49号(宮古橋から藤橋) 歩道・路肩の清掃作業が行われました。この事業は、町建設業組合によるボランティア作業として、毎年行われているもので、今年も、町内10社から25名が参加しました。

## 鳥獣保護管理員<sup>ふくちかずよし</sup>の福地一芳さんに感謝状

鳥獣保護管理員は、鳥獣保護区等の管理、鳥獣に関する各種調査など、鳥獣保護管理事業の補助を行う者として、県から任命されています。その一人である福地一芳さん(緑町)が、平成17年4月の任命から10年間勤続という節目にあたり、県知事より永年勤続知事感謝状を贈呈されました。町では、ケガや弱った鳥獣を発見した際の保護の協力や、会津坂下町鳥獣被害対策実施隊の隊員として、鳥獣被害対策にも協力していただいています。



感謝状を贈呈された福地一芳さん(写真左)